

連結業績ハイライト

2010年4月1日～2010年12月31日

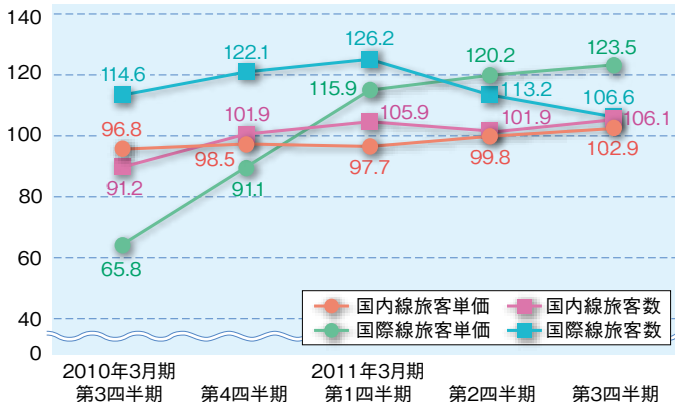
※金額は表示単位未満の端数を切り捨てています。

航空需要の堅調な回復と「ANAグループ2010-11年度経営戦略」の着実な実行で大幅な増収増益を達成

- 国内線、国際線ともに需要回復が堅調で、営業収入は10,391億円（前年同期比112.5%）になりました。
- 計画通り、着実にコスト構造改革を実行し、営業費用を9,614億円（前年同期比100.0%）に抑えた結果、営業利益は777億円、経常利益は583億円、四半期純利益は375億円と、前年同期と比べ大幅な増益となりました。

旅客数と単価の四半期推移（前年同期比）

（前年同期を100とした場合の数値）



経営成績

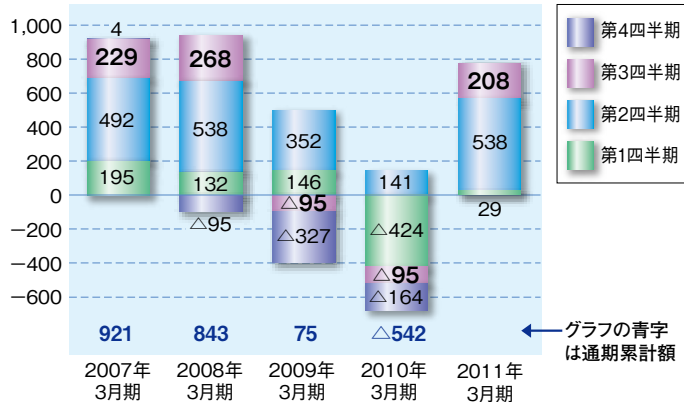
（単位：億円）

	前第3四半期 累計	当第3四半期 累計	増減	前年同期比 (%)
営業収入	9,237	10,391	1,153	112.5
営業費用	9,615	9,614	△ 1	100.0
営業利益又は損失(△)	△ 378	777	1,155	—
営業外損益	△ 198	△ 193	4	—
経常利益又は損失(△)	△ 576	583	1,159	—
特別損益	△ 3	26	29	—
四半期純利益又は純損失(△)	△ 351	375	727	—
EBITDA*	464	1,653	1,189	356.3

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費

四半期ごとの営業損益の推移

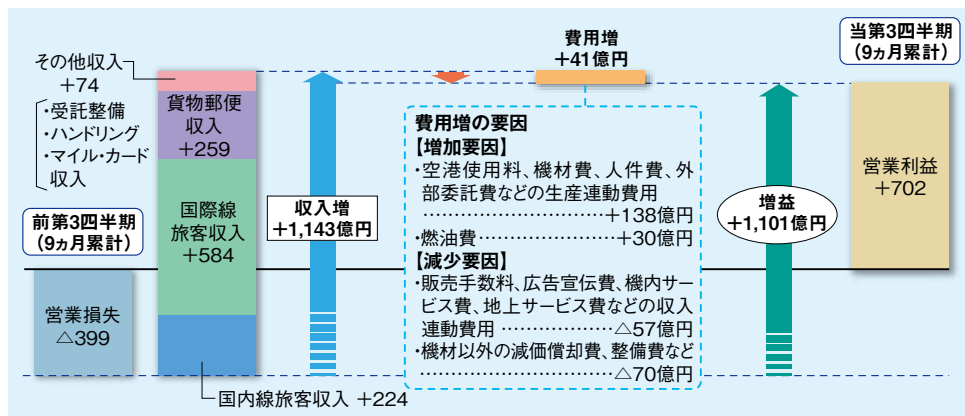
（単位：億円）



←グラフの青字は通期累計額

航空運送事業の営業利益増益の要因（前年同期との比較）

（単位：億円）



- 営業収入 1,143億円**の大幅増加（国内線旅客）堅調な需要に支えられ、単価も上昇。（国際線旅客）ビジネス需要はリーマンショック前の水準に戻る。（貨物）需要の回復で単価も改善。

- 営業費用 41億円**の増加に抑制コスト構造改革を着実に実行した結果、費用の増加を抑制。

- 営業利益 702億円**を計上営業利益は1,101億円の改善。